

2021年度以降の入学者選抜（一般選抜）における変更について

平成30年12月20日
九州大学

2020年度に実施される2021年度入学者選抜から、入学者選抜実施方法等の一部を次のとおり変更します。

1. 入試区分について

本学が実施する入学者選抜の入試区分について、「一般入試」を「一般選抜」へ、「AO入試」を「総合型選抜」へ、「推薦入試」を「学校推薦型選抜」へ変更します。

2. 大学入学共通テストについて

(1) 大学入試センターによって「大学入試英語成績提供システム」の参加要件を満たすと確認された民間の英語試験（以下「認定試験」という。）の成績を、一般選抜の全志願者の出願資格として利用します。出願資格としては、CEFR対照表のA2レベル以上とします。

ただし、認定試験の利用には、公平・公正の観点等から未解決な課題が多くあるため、利用初年度となる2021年度一般選抜（2020年度実施）において、上記の出願資格を満たさない志願者にあつては、その事情を明記した理由書を提出し、やむを得ない理由であると判断できる場合は出願を認めることとします。

(2) 一般選抜の全志願者に、外国語試験（英語の場合、リスニングを含む）を課します。

(3) 一般選抜の全志願者に、記述式問題（国語、数学）を課します。具体的な加点の方法については、今後決定します。

3. その他

主体性評価における調査書等の活用方法等、2021年度以降の入学者選抜におけるその他の変更事項については、決定次第公表します。

なお、募集要項の公表までは、既報の内容から変更となる場合もありますので、本学ホームページに注意してください。